

不整脈 PAF/PEF/AVNRT アブレーションライブ

【中継施設】
札幌厚生病院
札幌白石記念病院
北海道循環器病院
函館市医師会病院

Doubt common sense and
innovate new technology

SLDC2024-EP



PROGRAM

ライブ配信

オンデマンド配信

2024.9.7(土) | 9.24(火) ~ 10.31(木)

会場：グランドメルキュール札幌大通公園（旧ロイトン札幌）

住所：〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西1丁目1番地

ecasebook

× ecasebook

有料

ライブデモンストレーション

Sapporo Live Demonstration Course 2024

前書きのようなものとして

皆様、Sapporo Live Demonstration Course (SLDC) 2024 EPへようこそ。

本年のSLDCは北海道でCVIT2024が開催されたこともありカテーテルアブレーションに特化した形でお届けいたします。

どのような地方ライブにも、多かれ少なかれ、それぞれの中心テーマのようなものがある。

今年の近畿、KCJLでは「紡ぐ」、九州、ARIAでは「Challenge (挑戦)」

今回のSLDCは Doubt common sense and innovate new technologyです（今回からプログラム委員に就任した旭川医科大学、徳野先生の挑戦的なコピーライターの才能に感謝します）。

例年はPCI、EVT、SHDなど多岐にわたるコースを提供してまいりましたが、本年はカテーテルアブレーションに焦点を絞り、より専門的で深い議論と技術の共有を目指します。

また、本年はハイブリッド形式での開催となり、現地参加とウェブを通じたリモート参加の両方が可能となります。これにより、日本中の多くの参加者が、最新の治療技術や臨床的な見解に触れられることを期待しています。今回から手稲溪仁会病院の永原先生にもプログラム委員に就任頂き、会場での座長でディスカッションのリードをお願いします。

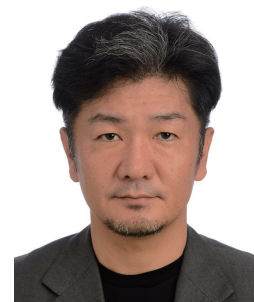
現地でのライブデモンストレーションはもちろんのこと、ウェブを通じた視聴でも臨場感あふれる実演をお届けできるよう鋭意準備を進めております。実演をより具体的に想起できるように各セッションにコピーを充ててくれたのは今回からプログラム委員に就任した札幌心臓血管クリニックの構成作家、北井先生です。

SLDCは、カテーテル治療の最前線の現場をお届けする場として機能してきました。とはいえ、皆さんもご存知の通り、医療技術の進化は止まることを知りません。また、一方で成熟をむかえる分野もあります。まさに今後、パルスフィールドアブレーション (PFA) という新星が現れつつあります。PFAはその革新的な非熱性技術で、既存の方法を一気に時代遅れにしてしまうかもしれません。この会が、「あの時はこんな技術もあったな」と振り返られる日が来るのは、そう遠くないかもしれません。しかし、その前に、ここで得た知識と技術を、目の前の患者さんにどう活かせるかを追求することが何より重要です。

もしかしたら、この場で学んだことが、次の革新に繋がるのかもしれません。

今後の技術進化を楽しみにしつつ、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

特定非営利活動法人サッポロライブデモンストレーションコース 理事長
Sapporo Live Demonstration Course (SLDC) 2024 EP Course Director



八巻 多 (札幌厚生病院)

役員一覧

特定非営利活動法人サッポロライブデモンストレーションコース

理事長	八巻 多	(札幌厚生病院)
副理事長	丹 通直	(時計台記念病院)
副理事長	八戸 大輔	(札幌心臓血管クリニック)
理事	古谷 純吾	(華岡青洲記念病院)
理事	原口 拓也	(札幌心臓血管クリニック)
監事	牧口 展子	(恵み野病院)
監事	管家 鉄平	(華岡青洲記念病院)

Sapporo Live Demonstration Course 2024 EP プログラム委員

宮本憲治郎	(札幌白石記念病院)
北井 敬之	(札幌心臓血管クリニック)
櫻井聖一郎	(さっぽろ不整脈クリニック)
鎌田 壘	(華岡青洲記念病院)
南部 忠詞	(北光記念病院)
横式 尚司	(市立札幌病院)
永原 大五	(手稲深仁会病院)
徳野 翔太	(旭川医科大学)

名誉顧問

五十嵐康己	(札幌厚生病院)
佐藤 勝彦	(札幌心臓血管クリニック)
野崎 洋一	(北光記念病院)
華岡 慶一	(華岡青洲記念病院)
藤田 勉	(札幌心臓血管クリニック)

Guidance 参加者への御案内

本年の開催方式は現地対面/WEB視聴のハイブリッド方式となります。
参加方法を問わず参加登録はオンラインのみとなります。e-casebookより参加登録をお願いいたします。

会期

現地対面/LIVE配信

オンデマンド配信

2024年 9.7 SAT

9.24 TUE - 10.31 THU

会場

(現地対面)

グランドメルキュール札幌大通公園 (旧ロイトン札幌)

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11丁目1番地1 TEL011-271-2711

<https://grand-mercure-sapporo-odoripark.jp/>

参加費

【現地参加およびLIVE配信】 (オンデマンド配信込)

●早期割引 2024年8月19日～9月6日

医師/企業 無料・メディカルスタッフ 無料・学生 無料

●通常登録 2024年9月7日～10月31日 12:00

医師/企業 2,000円・メディカルスタッフ 1,000円・学生 無料

※現地参加の方はe-casebookにて参加登録後、ネームカードをご自身でプリントしご持参ください。



参加受付

【現地対面およびLIVE配信】 (オンデマンド配信込)

受付
期間

早期割引 2024年8月19日～9月6日

通常登録 2024年9月7日～10月31日 12:00

参加登録URL ※e-casebookのアカウント登録が必要です。

<https://www.e-casebook.com/slde-2024-ep>



領収書について

決済完了後、e-casebook マイページより1年間発行出来ます。
宛名は、e-casebookに登録されているお名前・所属先の発行となります。
再発行はできません。(再ダウンロード可)



参加証明書について

【現地参加/LIVE配信】

2024年9月7日～10月31日に発行出来ます。

e-casebookよりダウンロードし保存してください。

オンデマンドのみ視聴の方も参加証明書はダウンロードできますが

LIVE配信の視聴、現地参加の証明ができないため単位認定はされません。

詳細は下記認定単位をご参照ください。



認定単位

・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医更新単位 1単位

■LIVE配信の視聴 (※オンデマンドは含まれません)

当日LIVE配信の視聴ログを日本不整脈心電学会に事務局から提出いたします。

かつ、資格更新時には参加証明書を日本不整脈心電学会へ提出する必要があります。

■会場 (現地) 参加

現地でご参加の方はネームカードをご自身でプリントアウトの上ご持参いただき、当日会場でネームカードに印刷されたQRコードをスキャンすることにより現地参加を証明できます。

かつ、資格更新時には参加証明書を日本不整脈心電学会へ提出する必要があります。

※オンデマンドのみの視聴は単位認定がされませんのでご注意ください。



クローク

グランドメルキュール札幌大通公園 2Fクローク

時間 8:00～18:00



駐車場

環境にご配慮いただき、なるべく公共の交通機関でお越し下さい。なお、お車でお越しの際は、グランドメルキュール札幌大通公園の駐車場をご利用ください。駐車料金の割引はありませんので各自負担下さい。



その他

講演会場内は禁煙です。喫煙は喫煙所をお願いします。

会場内で呼び出し音のある携帯電話及びスマートフォンのご利用はご遠慮願います。

会場内および配信の録音、写真撮影 (スクリーンショットや画面収録) 及びビデオ収録は固くお断りします。

講演会場での飲食はご遠慮下さい。(ランチョンセミナーは除く)。

ランチョンセミナーではお弁当を用意しておりますが、数に限りがございます。お弁当の配布は先着順となり整理券の配布はございません。

Schedule

2024年9月7日 (土)

中継病院	時間：内容	focus on／共催
8:30		
9:00	8:30 ~ 9:45 Live Session 1 AF case [Version Up or Vision Up ? : CARTO version upの前に今あるICEで左房を見ませんか?]	株式会社島津製作所
10:00		
11:00	9:50 ~ 11:05 Live Session 2 AT case [光の射す方へ : LUMIPOINTが導く頻拍停止への道標]	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
12:00	11:10 ~ 12:30 Live Session 3 AF case [内視鏡で見るPVIの世界] ミニレクチャー [当院におけるVASCADE MVPの使用経験と使用方法]	日本ライフライン株式会社
13:00	12:45 ~ 13:45 ランチョンセミナー [CARTO® Version 8 と共に戦う不整脈～AFからVFまで～]	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
14:00		
15:00	14:00 ~ 15:15 Live Session 4 PSVT case [Pivot, Voltage, Anatomy ? : Koch三角をHD gridで高密度マッピング]	アボットメディカル ジャパン合同会社
16:00	15:20 ~ 16:35 Live Session 5 AF redo [Shall we Marshall ? : Intervention Meets Electrophysiology]	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
17:00	16:40 ~ 18:00 Video Live Session AF [No more cry : クライオバルーンでdurable PVIを目指す]	日本メドトロニック株式会社
18:00		

9.7 Sat

中継施設

8:30~9:45
Live Session 1

focus on
株式会社島津製作所

函館市医師会病院 AF case 「Version Up or Vision Up ? : CARTO version upの前に今あるICEで左房を見ませんか？」

- オペレーター 中川 裕也 (函館市医師会病院)
- CARTO オペレーター 西岡香奈里 (西宮渡辺心臓脳・血管センター)
- EC 全 栄和 (西宮渡辺心臓脳・血管センター)
- 座長 田邊 康子 (旭川医科大学) 桑原 大志 (東京ハートリズムクリニック)
- コメンテーター 宮田 智弘 (琵琶湖大橋病院) 杉山英太郎 (札幌榎心会病院) 天満 太郎 (北海道大学病院)
- 尾畑 嘉一 (釧路三慈会病院) 矢野 真吾 (札幌榎心会病院)

中継施設

9:50~11:05
Live Session 2

focus on
ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

札幌白石記念病院 AT case 「光の射す方へ：LUMIPOINTが導く頻拍停止への道標」

- オペレーター 宮本憲次郎 (札幌白石記念病院)
- 座長 渡邊 昌也 (北光記念病院) 永原 大五 (手稲溪仁会病院)
- コメンテーター 望月 敦史 (札幌医科大学) 鎌田 壘 (華岡青洲記念病院) 根本 貴史 (札幌心臓血管クリニック)

中継施設

11:10~12:30
Live Session 3

focus on
日本ライフライン株式会社

札幌厚生病院 AF case 「内視鏡で見るPVIの世界」

- オペレーター 徳野 翔太 (旭川医科大学病院)
- カテ室コメンテーター 垣田 謙 (康生会武田病院)
- 座長 郡司 尚玲 (勤医協中央病院)
- コメンテーター 中川 敬太 (札幌白石記念病院) 石戸谷裕樹 (北光記念病院) 渡辺 菜 (旭川医科大学)
- 田中 裕紀 (札幌厚生病院) 関川 翔太 (釧路孝仁会リハビリテーション病院)
- ミニレクチャー 「当院におけるVASCADE MVPの使用経緯と使用方法」 田中 裕紀 (札幌厚生病院)

共催：日本ライフライン株式会社

「CARTO® Version 8 と共に戦う不整脈～AFからVFまで～」

- 座長 永原 大五 (手稲溪仁会病院)
- 演者 北井 敬之 (札幌心臓血管クリニック)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

中継施設

14:00~15:15
Live Session 4

focus on
アポットメディカルジャパン
合同会社

北海道循環器病院 PSVT case 「Pivot, Voltage, Anatomy ? : Koch三角をHD gridで高密度マッピング」

- オペレーター 櫻井聖一郎 (さっぽろ不整脈クリニック)
- 座長 南部 忠詞 (北光記念病院) 横式 尚司 (市立札幌病院)
- コメンテーター 長堀 亘 (札幌孝仁会記念病院) 遠田 賢治 (北斗病院) 高橋 亮一 (北光記念病院)

中継施設

15:20~16:35
Live Session 5

focus on
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

札幌厚生病院 AF redo 「Shall we Marshall ? : Intervention Meets Electrophysiology」

- オペレーター 八巻 多 (札幌厚生病院) 慶田 毅彦 (千鳥橋病院)
- 座長 野副 純世 (福岡県済生会福岡総合病院) 高月 誠司 (慶応義塾大学病院)
- コメンテーター 尾崎 威文 (札幌整形循環器病院) 松谷 健一 (札幌東徳洲会病院) 小野 太祐 (北見赤十字病院)

AF 「No more cry : クライオバルーンでdurable PVIを目指す」

- オペレーター 鎌田 壘 (華岡青洲記念病院) 石戸谷裕樹 (北光記念病院)
- 座長 谷 友之 (札幌東徳洲会病院)
- コメンテーター 大津 圭介 (北海道医療センター) 川崎まり子 (華岡青洲記念病院) 田村 隆始 (華岡青洲記念病院)

16:40-18:00
Video Live Session

focus on
日本メトロニック株式会社

Partner

Sapporo Live Demonstration Course 2024-EP

ご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

アボットメディカルジャパン合同会社

株式会社SMC

シナプティックメディカルジャパン株式会社

株式会社島津製作所

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

株式会社竹山

日本光電工業株式会社

日本メドトロニック株式会社

日本ライフライン株式会社

株式会社ネオメディックス

バイオトロニックジャパン株式会社

株式会社プラステン メディカル

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

メディキット株式会社





最先端医療機器の提供を通じ 人にやさしい医療の確立を目指します。

世界中の数ある優秀な医療用具・機器メーカーから
最もニーズに適合した商品のみを現場に提供しています。
そして、単に医療用具・機器の提供だけにとどまらず
それに伴う高付加価値の創造と共有こそが
私たちの一番大切な使命と考えます。

医療機器・病院設備

株式会社 ネオメディックス

■ 本 社	〒003-0807	札幌市白石区菊水7条2丁目7番1号	札幌流通倉庫東ビル1階	TEL (011) 837-6305	FAX (011) 837-6306
■ 北見営業所	〒090-0837	北見市中央三輪1丁目422番地	パナプラザビル2階	TEL (0157) 36-7251	FAX (0157) 36-7258
■ 旭川営業所	〒070-8004	旭川市神楽4条6丁目1番15号	第一レジデンス太陽の郷 1階C号室	TEL (0166) 74-4678	FAX (0166) 61-6789
■ 名寄営業所	〒096-0071	名寄市字徳田51番地25		TEL (01654) 3-6820	FAX (01654) 8-8777
■ 釧路営業所	〒085-0007	釧路市堀川町5番	アビタシオンリビエール214号	TEL (0154) 23-1965	FAX (0154) 65-1521
■ 帯広営業所	〒080-0804	帯広市東4条南20丁目1番地1	EST HOUSE 1階	TEL (0155) 65-0711	FAX (0155) 65-0713
■ 苫小牧営業所	〒053-0021	苫小牧市若草町3丁目2番7号	大東若草ビル3階B室	TEL (0144) 84-3160	FAX (0144) 84-3170
■ 岡山営業所	〒700-0923	岡山県岡山市北区大元駅前3番50号	大元駅前ビル6階	TEL (086) 803-3101	FAX (086) 803-3103
■ 九州営業所	〒815-0071	福岡県福岡市南区平和2丁目6番3号2階		TEL (092) 526-5123	FAX (092) 753-7884
■ 北関東営業所	〒333-0851	埼玉県川口市芝新町12-23	ラ・プレわらび1階	TEL (048) 423-2561	FAX (048) 423-2861
■ 横浜営業所	〒222-0033	神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目13番6号	新横浜葉山第3ビル501号室	TEL (045) 620-0110	FAX (045) 620-5453
■ 品川営業所	〒141-0031	東京都品川区西五反田6丁目1番7号	西村ビル2階	TEL (03) 6417-4941	FAX (03) 6417-4942



ksmc.jp

医療を健康に。



株式会社
SMC

医療機器
販売

医療業務
サポート

医療関連
業務

 SHIP HEALTHCARE GROUP

札幌本社	003-0027 北海道札幌市白石区本通3丁目北6番18号	TEL:011-862-4061 / FAX:011-862-4064
北見営業所	090-0834 北海道北見市とん田西町378番地23 あいおいビル2-1	TEL:0157-57-1672 / FAX:0157-57-1673
旭川営業所	079-8422 北海道旭川市永山12条2丁目6番9号	TEL:0166-76-1065 / FAX:0166-76-1005
函館営業所	041-0806 北海道函館市美原4丁目38番7号 エクセルコート美原A	TEL:0138-83-2252 / FAX:0138-83-2272
室蘭営業所	051-0022 北海道室蘭市海岸町3丁目2番3号	TEL:0143-83-7720 / FAX:0143-83-7723
釧路営業所	085-0013 北海道釧路市栄町4丁目9番地1 グラン釧路102	TEL:0154-64-9620 / FAX:0154-64-9621
山形営業所	990-2464 山形県山形市高堂2丁目8-5 B号室	TEL:023-687-1316 / FAX:023-687-1316
仙台営業所	981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田100番1 スコアビル203	TEL:022-341-7408 / FAX:022-341-7409



AbRoad STOUT®

Medikit Braided Sheath

アブロード・スタウト

高い Access 性能と Safety にこだわった
新しい Transseptal Sheath

- 穿刺抵抗を抑えた先端特殊加工
- 高いトルクレスポンスとプッシュビリティーを持つシースチューブ
- 封止性の高い止血弁
- 様々な治療に対応できるラインアップ

販売名：メディキットブレイデッドシース 医療機器承認番号：30400BZX00004000

一般的名称：心臓用カテーテルイントロドューサーセット クラス分類：IV

保険医療材料請求区分：001 血管造影用シースイントロドューサーセット (3) 選択的導入用 (ガイディングカテーテルを兼ねるもの)

AbRoad® FLEX

Medikit Steerable Sheath アブロード・フレックス

高い Response 性能と Safety にこだわった
新しい Steerable Sheath

- 封止性の高い止血弁
- 穿刺抵抗を抑えた先端特殊加工
- 応答性の高いハンドル設計
- ハンドル部には Neutral Marker を採用



※ブレダイレーター付き (保険請求対象外)

販売名：メディキットステイラブルシース 医療機器承認番号：30400BZX00018000

一般的名称：心臓用カテーテルイントロドューサーセット クラス分類：IV

保険医療材料請求区分：001 血管造影用シースイントロドューサーセット (5) 遠位端可動型

ご使用前に製品の電子添文を確認の上、記載されている説明に従って正しく使用してください。

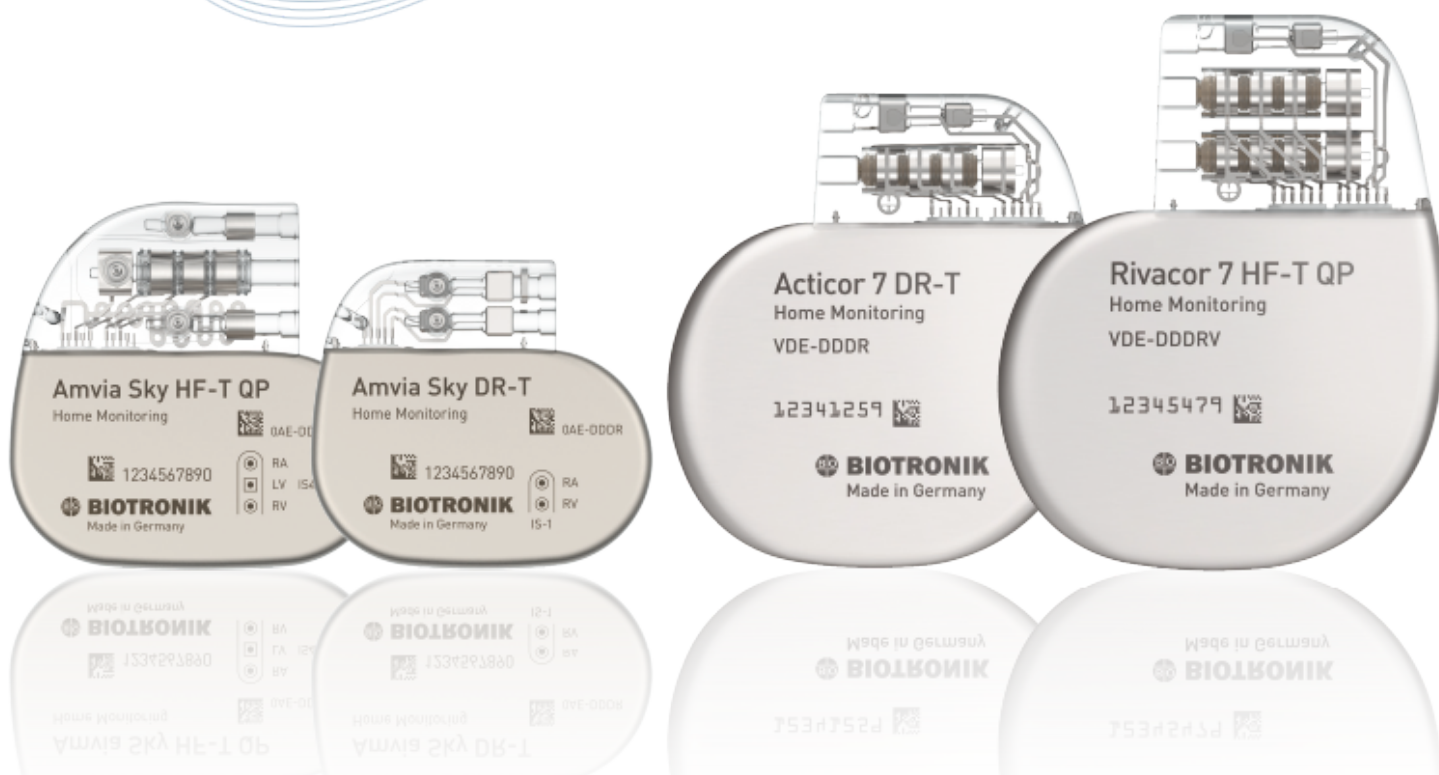


メディキット株式会社

発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
 製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000
 営 業 所／東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・松山・福岡・宮崎
 流通倉庫／宮崎県日向市・千葉県佐倉市



BIOTRONIK は、
日本の医療従事者のご意見を
具現化しています。



製造販売業者

バイオロニックジャパン株式会社
〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー
Tel.03-3473-7471 Fax.03-3473-7472

外国製造業者

BIOTRONIK SE & Co. KG (ドイツ連邦共和国)

販売名: アムヴィア Sky 医療機器承認番号: 30500BZX00070000
販売名: アムヴィア Sky HF-T 医療機器承認番号: 30500BZX00069000
販売名: アクティコア 7 ICD ProMRI 医療機器承認番号: 23100BZX00029000
販売名: リヴァコア 7 CRT-D ProMRI 医療機器承認番号: 30500BZX00218000

製品の詳細に関しては、該当する医療機器の電子化された添付文書をご確認いただくか、弊社営業までお問い合わせください。

 **BIOTRONIK**
excellence for life

AccuSafe®経中隔穿刺ワイヤと Navigo®スティーラブルイントロデューサキット による新たな心房中隔穿刺

心房中隔穿刺時のガイドワイヤ交換を削減



AccuSafe®
経中隔穿刺ワイヤ

Navigo®
スティーラブル
イントロデューサキット

AccuSafe 経中隔穿刺ワイヤ

承認番号 ■ 30300BZI00026000

高度管理医療機器

経中隔用針 70209000

心臓用カテーテルイントロデューサキット 10598000

Navigoスティーラブルイントロデューサキット

承認番号 ■ 30300BZI00012000

高度管理医療機器

心臓用カテーテルイントロデューサキット 10598000

販売元 ■ シナプティックメディカルジャパン株式会社

エレクトロニクスで病魔に挑戦

 NIHON KOHDEN


Abbott

EnSite™ X EPシステム

MAPPING WITHOUT COMPROMISE



選択可能な2種類のナビゲーションモードにより、
不整脈診断をサポートします。

製造販売業者：アボットメディカルジャパン合同会社

販売名：EnSite X EPシステム

医療機器承認番号 30300BZX00166000

販売名：Cool Path アブレーションシステム

医療機器承認番号 22100BZX00891000

販売名：TactiCath Quartz アブレーションシステムN

医療機器承認番号 22800BZX00391000

販売名：Ampere 高周波発生装置

医療機器承認番号 22600BZX00430000

※掲載製品はすべて、高度管理医療機器/
特定保守管理医療機器です。

74AH-00048 広告管理番号：NKC08010-230018

〈取扱〉

日本光電 東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

＊カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>



株式会社ほくやく・竹山ホールディングス

HOKUYAKU
TAKEYAMA
HOLDINGS

Medical Support Service Provider

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」
という創業以来の使命感のもと
社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。



血液浄化

低侵襲機器

内視鏡

整形外科

「専門領域に特化した支援・サポート」

眼科

脳神経外科

ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に
特化した専門担当部門を設けています。

テクニカルサポート

循環器

循環器外科

画像診断機器

NTK 株式会社 **竹山**

代表取締役社長 土田 拓也

本社 / 〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5

●ほくたけメディカルトレーニングセンター「ヴィレッジプラス」/札幌市中央区北11条西14丁目1番1号(ほくやくビル4F)・☎011-700-5833 <https://www.takeyama.co.jp/villageplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌圏	中央支店: ☎011-859-8714 北大支店: ☎011-859-8712 札幌業務センター: ☎011-859-8711	北支店: ☎011-789-1020 札幌大支店: ☎011-859-8713 HubA物流センター: ☎011-676-6263	新札幌支店: ☎011-859-8717 西支店: ☎011-668-2526 穂の谷支店: ☎011-859-8722
道央・道南圏	室蘭支店: ☎0143-45-1221 岩見沢支店: ☎0126-25-6992	苫小牧支店: ☎0144-53-2101 函館支店: ☎0138-83-5000	小樽支店: ☎0134-29-4524
道東・道北圏	釧路支店: ☎0154-25-2241 旭川支店: ☎0166-73-3011 空知支店: ☎0125-74-6005	北見支店: ☎0157-31-3224 旭川医大支店: ☎0166-73-3011 道北支店: ☎01654-3-9955	帯広支店: ☎0155-35-5800 旭川業務センター: ☎0166-73-3011
首都圏	東京支店: ☎03-3814-0103	横浜営業所: ☎045-232-3310	

☎011-611-0100(代表) <https://www.takeyama.co.jp>



直接トロンピン阻害剤 薬価基準収載
プラザキサ[®] 75mg
カプセル110mg
ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩製剤
処方箋医薬品
(注意・医師等の処方箋により使用すること) **Prazaxa[®] Capsules 75mg・110mg**

ダビガトラン特異的中和剤 薬価基準収載
プリズバインド[®] 静注液2.5g
イダルシズマブ(遺伝子組換え)製剤
生物由来製品 処方箋医薬品
(注意・医師等の処方箋により使用すること) **Prizbind[®] Intravenous Solution 2.5g**

「効能又は効果」「用法及び用量」「警告・禁忌を含む使用上の注意」等につきましては電子添文をご参照ください。

製造販売 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 〒141-8017 東京都品川区大崎2丁目1番1号 ThinkPark Tower
文献請求先及び問い合わせ先: Diセンター



2024年6月作成